

2017年10月23日

各位

大塚倉庫株式会社  
日本ケミファ株式会社

## 大塚倉庫、日本ケミファの医薬品の「共同物流」を開始

大塚グループの医薬品等の物流を担う大塚倉庫株式会社（大阪市港区、代表取締役社長 濱長 一彦、以下「大塚倉庫」）と医療用医薬品メーカーの日本ケミファ株式会社（東京都千代田区、代表取締役社長 山口 一城、以下「日本ケミファ」）はこのたび西日本エリアの物流における業務提携に至りましたので、お知らせいたします。

ジェネリック医薬品業界においては、政府の使用促進策による需要増に伴って物流量が大幅に増加しており、かかる状況に対応する保管スペースや配送車の確保が必要となっています。また、医薬品全般において、国内では近く『GDPガイドライン』※1が発出されることになっており、医薬品の保管や輸送段階での品質管理についてもさらなる厳格化が求められることから、品質を確保しつつ安定供給を担保する効率的な物流体制の構築が大きな課題となっています。

今回の取組みは、これらのジェネリック医薬品業界の課題に対する解決のアプローチとして、大塚グループの共通プラットフォーム※2、さらにデータやITを活用した庫内ナビゲーションや配車支援システム等を活用することで、物量の増加に伴う保管スペースの確保と、積載効率を向上しトラック台数の削減を実現することによる配送車両の確保を可能とするものです。

また、日本ケミファは、この提携で従来の物流センター（埼玉県春日部市）に加えて、西日本（兵庫県神戸市）に二拠点目の物流センターを確保しました。これにより、災害リスクへの対応や、四国・九州地区への配送時間の大幅短縮などが可能となり、安定供給体制のさらなる強化が実現されました。

※1：医薬品の保管・輸送に関わる国際的な適正流通基準

※2：大塚倉庫が展開する、食品・飲料・医薬品・日用品の共同物流

### 【会社概要】

#### （1）大塚倉庫株式会社

- ①商号 大塚倉庫株式会社
- ②代表者 代表取締役社長 濱長 一彦（はまなが かずひこ）
- ③本社所在地 大阪府大阪市港区石田1-3-16

- ④主な事業内容 倉庫業および運送事業
- ⑤資本金 8億円
- ⑥設立年月日 1961年(昭和36年)11月22日
- ⑦決算期 12月31日
- ⑧大株主および持ち株比率 大塚ホールディングス株式会社 100%

大塚倉庫は、1961年に設立。グループ各社の製品の保管、物流を支え、さらに、グループの医薬品、食品・飲料、日用品の3分野に特化した共通プラットフォームを構築し、外部メーカーとの共同物流により、最適なロジスティクスを提供することで、グループ売上比率は58%にまで成長しています。さらに、近年では、データやITを活用し、庫内ナビゲーションシステムや配車支援システム等を導入し、「誰でもできる」物流を実現しています。

## (2) 日本ケミファ株式会社

- ①商号 日本ケミファ株式会社
- ②代表者 代表取締役社長 山口 一城 (やまぐち かずしろ)
- ③本社所在地 東京都千代田区岩本町2-2-3
- ④主な事業内容 医療用医薬品・臨床検査薬の製造・販売および輸出入業  
健康・医療関連事業
- ⑤資本金 43億4百万円
- ⑥設立年月日 1950年(昭和25年)6月16日
- ⑦決算期 3月31日

日本ケミファは特長あるオリジナル医薬品の製造・販売に加え、2000年以降ジェネリック医薬品を事業の柱として位置づけ、兼業メーカーの中では最も早くからジェネリック医薬品の開発から製造、販売までの全てをグループ内で一貫して手掛けてきたメーカーの1つです。また、十分な治療薬がない病気に苦しむ患者さんのために、得意とする高尿酸血症、疼痛などの領域を中心に、画期的新薬の開発を目指した創薬テーマに積極的にチャレンジしています。

以上

<お問い合わせ先>

大塚倉庫株式会社 総務人事部

TEL: 03-5843-2010 FAX: 03-3534-2673

日本ケミファ株式会社 広報室

TEL: 03-3863-1213 FAX: 03-3864-5940